我が社の得意〝技〟

㈱プリテックコーポレーション 自社ブランド製品を開発

削りかすのでないスクラッチで新商品「紙ぼうず」4件の商標登録取得

㈱プリテックコーポレーションは、昭和61年、名古屋市中村区に「キムラプリント」として創業した。その後、4色機の導入、製本会社の設立に合わせて、自社販促ツールとして小冊子「別冊プリテック」を発行、現在「10minutes」として続けられている。また、各種OA用紙や、スクラッチゲーム、二次会Kingなどのゲームを、ネットショップ「紙ぼうず」で販売している。

今回、プリテックコーポレーションをお訪ねし、OA用紙やスクラッチゲームの取り組み、その開発の経緯をお聞きした。

木村　昭夫氏
代表取締役

プリテックコーポレーション前景

●印刷活かした新事業

印刷物の減少の影響を受けていない印刷会社は存在しないが、そうした厳しい状況の中、新たな取り組みの芽が出始めたのがプリテックコーポレーションの新事業である。

木村社長は、「我社のスタートは軽オフ機だった。創業して25周年になるが、創業以来毎年毎年、売上、スタッフ、設備も少しずつではあるが右肩上がりで、ステップアップしてきた。しかし、5年ぐらい前から停滞気味になり、このままではダメではないかなという思いになった」と語る。リーマンショックに端を発した世界同時不況である。そうした中、木村社長は印刷以外のもう一つの柱を模索しはじめた。最初は印刷に関係なくても利益が作れれば良いというので、いろいろ模索した。しかし、仕入れて販売するだけでは利益率は低くなる。やはり、自社の設備を活かしてやれる印刷や紙製品が良いということに至ったという。

「最初は印刷物をネットで受注することも考えたが、調べてみるとネット上で激しい価格競争になっている。印刷通販で成功して、非常に売上を伸ばしているところも知っているが、中途半端では失敗する。ネット上を見るだけですごい価格で動いている。それでは中途半端に真似しても失敗すると思った」と木村社長は語る。

●「ISOT」に出展

2年ぐらい前から自社ブランドの製品をつくり、商品化して販売を始めた。

木村社長は、「ネットでも自社サイトと楽天に『紙ぼうず』というネットショップを展開している。ネットショップで、直で売るのもいいけれど、数量的にはそんなに沢山は期待できない。もちろんネットショップも徐々に育てていって、沢山売れる試みは行なっているが、それと共に量販店に売っていただくために、今いろいろ仕掛けているところである」と、現在まさに進行中の取り組みを紹介してもらった。

「先日、国際文具紙製品の大きな展示会『ISOT』があり、一週間ビッグサイトに詰めた。

今まで印刷業界という枠の中で仕事をしてきたので、その展示会の存在すら知らなかった。事務用品、文具の展示会を探していたら、『ISOT』という展示会があったので、出展を決めた。未知のところでの出展だった」と木村社長。本心は期待半分、不安半分であったという。

しかし、非常に大きな収穫があり、また、いろいろな業者からのアドバイスも聞け、次へ繋がる話も手にした。

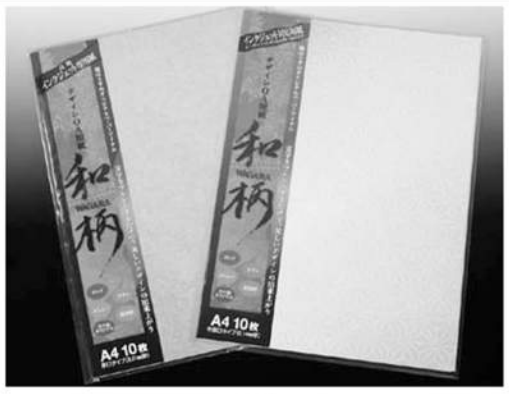
「今、名古屋の東急ハンズには商品を取り扱っていただいている。セントレアの国内線お土産館には名古屋弁スクラッチクイズという商品を置いていただいている。少しずつ販路は拡大しているが、今までの印刷会社の販売ルートではないので、自社で開拓していくのにも限界がある。そこで卸商に売っていただく方向で進めている。私どもはメーカーであるから、物を考え、作るところまでは専門であるが、大きな量販店でより見栄えよく陳列、販売するということは、いろいろノウハウがある。そうしたことを勉強している。

ISOTでは直接、百貨店、量販店、大型雑貨店などの他にも、全国の印刷会社が新しく売るものを探しに来ていた。例えばスクラッチ印刷のノウハウのない印刷会社にも提案できた。文具紙製品の展示会であったが、そうした印刷会社とのコラボの話もあった」と、次への展開を語る。

●全てが次への糧

はじめての展示会への出展で非常に多くの情報、いろいろなノウハウが手にできたと木村社長は「一番の目的は販売して数字をあげることである。しかし、それ以外にもいろいろな話が聞けたし、周りの出展業者と話をして、アイデアをカタチにして商品化するノウハウを勉強した。仕切価格、卸価格、業界用語などわからないことも多くあったが参考になった。

印刷会社は基本的に受注産業であるので、お客様から話を頂いて、それを原価計算してという型である。自社で商品を作るときは、原価計算もしなくてはいけないが、この商品を作って幾らなら売れるというのが先である。そうしたことを周りの出展社と話をして、勉強した」と。



OA用紙　和柄

OA用紙　煌めき

●アイデアを商品化

OA用紙関係だけでも10種類以上のアイテム

OA用紙関係では、絵柄入りの用紙、会員証、ポイントカード、チケット、チラシなど様々な品種の商品を販売している。

「絵柄を入れたOA用紙は、現在ではパソコンが発達して、家庭でもできる。しかし、時間がかかるのとカラーの絵柄をプリンタで出力すると思っている以上にインク代がかかる。また割引券など、商店で出力して作れるミシン入りの楽チケッ！は、数が少ないけれどクオリティの高いものを作りたいという方に最適である。これらは他社でも出しているが、当たり障りのない絵柄と印字品質があまり良くない。私どもはいろんな用紙を仕入れて試してみた。ネットショップでもリピーターが徐々に増えてきている」と木村社長。

OA用紙関係だけでも十数アイテムが揃い、各アイテム数十のパターンを展開している。その品質が次の印刷の仕事を運んでくる場合もある。

「ネットショップを見て、見本を送って、その後従来の印刷の発注が来ることもあり、販路は遠方にも広がっている」と。

スクラッチゲーム2

二次会KING

●若い社員のアイデアを引き出す

各アイテムのパターンをいれれば数百種類に及ぶ商品の数々。そのアイデアを作り出しているのは、忙しく飛び回る木村社長と普段は通常の印刷の仕事を持つスタッフ全員である。

「新商品開発委員会というのを社内で組織して、意見を出し合っている。自分だけの頭では限界がある。こういった商品を作りたいから意見を求めると面白いアイデアが色々と出てくる。そうやってアイデアを出し合いながらそれを商品化している。今、売っていかなければいけないが、同時に次のアイデアも出していかなければいけない」と、自社商品製作のノウハウを語る。

そして、社員の反応は、「今までの仕事のように、お客様からこういうデザインのものを作ってといわれるのと違って、好きなようにやっていいというのと、自分のデザインしたものが商品になるというので生き生きしたものを作ってくれる」と木村社長は語る。

●種はやがて育つ

「商品を作り始めた当初は、種を蒔いても本当に芽が出てくるのか不安もあった。蒔いた種は枯れてしまうのでは？と。しかし今は蒔いた種は必ず芽が出てくる種だと確信出来た。育つスピードは今後の努力次第なので何ともいえないが、うまく育てれば大きな花が咲くと思っている。

二年位前から取り組み始めたのは、本当に会社がダメになったら企画することも作る余力もないはず。だから早ければ早いほうが良いと思った。一度作ってみて、ダメならまた違うものを考えればいい。兎に角、できるものをカタチにしていくことが大事である」と木村社長は語り、さらに次なるアイテムの開発に取り組む。

スタンプ作成シート

■ジャスト10分で読める　お気軽情報マガジン「10minutes」

㈱プリテックコーポレーションが発行するPR誌（A4サイズ・12ページ）。テンミニッツ編集室が企画・編集し、自社の製品紹介を始め、役立つ情報が満載されている。特に、マンガが多用されており、気軽に見ることができる。最終ページには広告スペースが取られ、同社と取引実績がある顧客は無料にしており、実績のない場合でも、制作費実費で提供している。

PR誌「10minutes」

おもしろアイデア紙製品
紙ぼうず
ORIGINAL PAPER ITEM KAMIBOZU

9月より全国の量販店にて販売決定
現在「スクラッチゲーム」「二次会King」は、東急ハンズ名古屋店で絶賛販売中！
「名古屋弁スクラッチクイズ!!」は東急ハンズ名古屋店およびセントレアおみやげ館で絶賛販売中！
取扱店・代理店募集中!!

いつでも どこでも スクラッチゲーム
デジタル時代の今…
紙と10円玉で遊ぶ究極のアナログゲーム！
各種パーティー・イベント・キャンペーンにも使える！

名古屋弁 スクラッチ クイズ!!

パーティー盛り上げGoods
二次会King
OH! クレ～ジ～！おバカでオモロい
笑撃のパーティーGoods。只今絶賛悶絶中！

名古屋を元気にするご当地グッズ
なごやみやげ

他にもあるある"紙ぼうず"ブランドの紙製品！　詳しくは下記のホームページで！
スタンプカード作成シート
マジカルスクラッチA4シート
チケット簡単作成用紙 楽チケッ!
チラシ簡単作成用紙 楽チラッ!
デザインOA用紙 煌めき
デザインOA用紙 和柄
デザインOA用紙 ほんわかコレクション
デザインOA用紙 フローラル
偽造防止用紙
マルチプリンタ用紙
地紋入りマルチプリンタ用紙
グラデーションカラーペーパー

PRI-TEC 株式会社プリテックコーポレーション
スクラッチ印刷専門サイト　マジカルスクラッチ.jp　www.magicalscratch.jp/
紙ぼうず製品のオンラインショップ　紙ぼうず　www.kamibozu.jp/
紙ぼうず製品のオンラインショップ　紙ぼうず 楽天市場店　www.rakuten.co.jp/kamibozu/
愛知県あま市森四丁目5番地2　☎052-485-7309　FAX052-443-2504　ホームページ www.pritec.co.jp/